

ところ会 令和元年7月例会行事
暑気払い、食事・懇親会

日時：令和元年7月5日（金）
10：00～14：30

場所：中央公民館・藍屋所沢店
参加者：18名、天候：曇り

講演会：所沢中央公民館 学習室 7号
10：00～10：30 連絡事項、バス旅行案内
10：40～12：00 講演会
題目：「所沢市史の編纂に携わって」
講師：ふるさと研究グループ：木村様
食事・懇親会：藍屋新所沢店
12：30～14：30

山本さんからのコメント

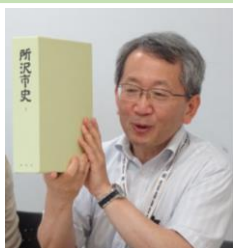
皆さんの話を聞いてとても良かったです。
以下の文面は勝手に居田が載せました。
バス旅行について：バス旅行二回は多すぎるという事ではなく、計画するのが大変だから年1回で良いというのが多くの皆さんのお考えだと思いますので、居田さんが1回にしようという事であれば問題はないと思います。

実行委員の方からのコメント

木村さんの講演は聞きやすく楽しく拝聴できました。
所沢市にも博物館か古文書館ができるといいと思いました。貴重な資料が流出してしまったり、処分されてはもったいないです。市史編さんの作業の大変さもかいまみることができました。
暑気払いはお陰様でビンゴゲームや一分間スピーチで楽しく終わることができました。
少ない予算で景品を見つけるのに苦労しました。全員に渡せて良かったです。ありがとうございました。

参加者のコメント

大変有意義な一日でした。講演会での「所沢市史編纂」に関わる貴重なお話に非常に感銘を受けました。特に各種調査の中で膨大な新聞記事からのきめ細かい情報収集や所沢市内の全てのお墓を巡っての筆子墓調査などの苦労話など興味が尽きませんでした。そして懇親会では美味しい料理をいただきながら多くの方々と和気藹藹とお話ができ、そして、近況報告では皆様のお人となりの一端をうかがい知ることができ、大変嬉しく思います。幹事の皆様の暖かいおもてなしに感謝申し上げます。ありがとうございました。



講師：木村さん(左)、講演会スナップ(右)

参加者の方のコメント

講演会では講師を務められた木村さんの19年間に渡る市史編纂のお話を拝聴致しました。
辞書と市史の違いはありますが、映画「船を編む」と重なり合うところが多々ありました。
貴重なお話を有り難う御座いました。
暑気払いでは、ビンゴで盛り上がり、<おまけ>までつけて頂き、お気遣い有り難う御座いました。
上記解説文：「船を編む」2012年本屋大賞、国語辞典「大渡海」を編纂に携わる人を描いています。正直コメントを書いている、何人の人が「船を編む」をご存知かしらと思いつつ書いてみました。
木村さんの地道なお仕事、所沢市史作成に繋がったと思います。映画の主人公と重なったのです。

参加者の方のコメント

市史編さんの地道な活動、エピソードなど興味深く拝聴いたしました。
ところ会で各地の博物館の見学をいつも所沢市に何故博物館がないのだろうか」と話題になっていましたが、今回の講演会で木村さんの博物館建設への熱い思いも感じられ、我々市民大学修了生として何かできることはないのかと考えさせられました。
時間内に大変わかりやすく明瞭なお話しに感動いたしました。
また暑気払いは美味しい食事、ビンゴゲーム、皆さんの近況を伺い楽しい時間でした。
担当の皆さんのオシャレな気配りに感動！でした、ありがとうございました。

参加者の方のコメント

今日の木村様の講演は興味深くとても楽しく拝聴致しました。
市史編さんの必要性と、それに携わった方々の気の遠くなるほどのご苦労を思いました。
ひと月ほど前に明治大学の博物館に行きました。その折に所沢で発掘された石器が展示されているのを観まして嬉しく思いました。それらを展示出来る博物館が建設される事を願います。

木村さんの講演会も好評で、講演会を設定した本人としてはなによりでした。会の前に話をさせていただいたバス旅行の件について山本さんのコメントがあり、勝手に載せさせていただき、コメントに刺激を受け、来年の1回目のバス旅行を現時点で検討を始しました。今回の暑気払いも皆様の協力で、無事終了しましたことに感謝・感謝です。ありがとうございました。

居田記



講師の木村さんを囲んで（藍屋にて）